

本市では、運動する日も、しない日も、誰もが気軽に立ち寄れる「まちの拠点」として、これまでにない新しい体育施設の整備を目指し検討を進めています。

今回は、ついに始まった事業対象地の埋蔵文化財発掘調査について紹介します！

Topic01 埋蔵文化財とは？

埋蔵文化財とは、土地に埋蔵されている文化財（主に遺跡といわれている場所）のことです。埋蔵文化財の存在が知られている土地（周知の埋蔵文化財包蔵地）は全国で約46万カ所あり、毎年9千件程度の発掘調査が行われています。

埋蔵文化財は、国や地域の歴史を語る上で欠くことができないものであり、これを調査しその内容等に応じて適切な保護を図り、広く国民にその価値を伝えることは、国や地方公共団体の重要な責務です。また、埋蔵文化財の保護と開発の両立を図ることも、将来にわたって取り組んでいくべき重要な課題です。

Topic02 スポーツウェルネス施設整備事業との関係



おやしきいせき
事業対象地は「御屋敷遺跡」

事業対象地を含む開発エリア全体が「御屋敷遺跡」として周知の埋蔵文化財包蔵地に指定されています。発掘調査は、多賀城市の歴史を明らかにする上で必要不可欠な、遺跡を「記録に残す」ための調査です。

なんと多賀城市は、市域の約1/3が史跡や埋蔵文化財包蔵地に指定されているんじゃ！



Topic03 発掘調査の様子

令和8年4月、事業対象地の発掘調査を開始しました

発掘調査は、おおむね以下の手順で進みます。

- ①表土掘削…重機で現代の土を荒掘りする作業です。
- ②遺構検出…作業員が手作業で地面をきれいに削り直す作業です。
1,000年前の竪穴住居や井戸等が見つかることがあります。
- ③遺構半截…各遺構を「縦に半分だけ」掘り下げる作業です。
断面を観察して地層の堆積状況を調べます。
- ④図面作成…③の断面を図化する作業です。
- ⑤遺構完掘…③で残った半分を掘り上げる作業です。
- ⑥完掘状況…調査の完了状況の全体写真を撮影して終了です。



▲①表土掘削の様子



▲②遺構検出の様子

多賀城オリジナル!!
カプセルトイが
誕生しました。



多賀城から出土した歴史遺物などを精巧ミニチュア化！
全10種（第1弾・第2弾）を500円で販売しています。
お買い求めは、多賀城跡ガイダンス施設まで。

（問合せ先：多賀城市観光協会）

